

11 月 23 日 : 買い優勢で、VN 指数は反発

買い優勢の展開となり、午後の取引に大型株が上げ幅を拡大させたことで、VN 指数は反発した。

ホーチミン市場の VN 指数は 1.13% 高の 1,463.63 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.35% 安の 1,447.25 ポイントで引けていた。

騰落別では 289 銘柄が上昇、166 銘柄が下落した。

売買高は 8 億 8000 万株で、売買代金は 26 兆 2,000 億ドン（11 億 5,000 万米ドル）となった。

「午前中の VN 指数は売りに押され 10 ポイント近く下げるなど、落ち着かない値動きとなった。しかし底値を拾いに行く動きが頻繁に見られ、指数を再び上昇に向かわせた。大引けにかけて主要なセクターの銘柄に買いが広がり、VN 指数はさらに上げ幅を拡大させた」（金融ニュースサイトの cafef.vn）

VN30 指数は 1.06% 高の 1,533.12 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、18 銘柄が上昇、9 銘柄が下落、1 銘柄は変わらずだった。

同指数の値上がり銘柄には、マサングループ（MSN）、ベトナムゴム工業グループ（GVR）、ビンホームズ（VHM）、ノバランド不動産投資グループ（NVL）、ペトロベトナムガス（GAS）、ホアファットグループ（HPG）、SSI 証券（SSI）、モバイル・ワールド・インベストメント（MWG）、バオベトホールディングス（BVH）、FPT グループ（FPT）、ベトジェット（VJC）が含まれた。

証券株も堅調な値動きを見せた。中でも SSI 証券（SSI）、VN ダイレクト証券（VND）、アグリバンク証券（AGR）はそれぞれストップ高をつけた。証券株は 25 銘柄中 21 銘柄が上昇した。

水産銘柄も好調だった。ナムベト水産（ANV）、国際投資開発（IDI）、CAMIMEX グループ（CMX）、ビンホアン水産（VHC）、サオタ食品（FMC）、クーロンフィッシュ（ACL）はそれぞれ4~5%買われた。

一方で銀行株は利益確定売りを受け、軟調な値動きとなった。主な値下がり銘柄には、アジアコマーシャル銀行（ACB）、ベトナム投資開発銀行（BID）、HD バンク（HDB）、軍隊商業銀行（MBB）、テクコムバンク（TCB）、サコムバンク（STB）、VP バンク（VPB）が含まれた。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.89% 高の 448.60 ポイントだった。

同指数は前日 2.06% 安の 444.62 ポイントで引けていた。

売買高は約 1 億 1,670 万株で、売買代金は約 3 兆 2,000 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。